

新年度が始まり1ヶ月が過ぎようとしています。学校生活はどうですか？

1年生の新しい顔ぶれは、やはり新鮮ですね。これから、どのような高校生の顔になっていくのか楽しみです。宿泊研修も先日行われましたので、クラスメイトともゆっくり交流できたと思います。早く長崎鶴洋高校での生活に慣れて、楽しく充実した毎日を送って欲しいものです。

2年生、3年生は、学年がひとつ上がったのですから、今までよりもしっかりと目標を持ち、自分のために頑張ってください。

『保健室の利用にあたって』

体調が悪い場合は、以下の手順で保健室を利用してください。

- 1 担任の先生、次の授業の先生に保健室に行くことを伝える。
※ 必ず本人が行う。友達には頼まない。
- 2 保健室に来たら、はっきりと症状を伝える。
※ 「体調が悪いです」では、分かりません。
頭痛・腹痛・吐き気など、自分の症状をしっかりと伝えてください。
- 3 教室に戻るときは、保健室で発行する「保健室連絡票」を授業の先生に渡す。
※ この場合は、自分が保健室で休んでいた間の授業の先生という事です。教室に戻った後の授業の先生ではありません。
※ 2時間休養した場合は、2時間目の授業の先生に渡してください。



☆独立行政法人日本スポーツ振興センターの『災害共済給付制度』について

学校の管理下で、皆さんがケガをした場合、医療費を支払う制度です。授業中や部活動、休憩時間、登下校時などに、ケガをするなどして医療機関にかかり、初診から治療までの総医療費が5000円以上（健康保健証を使って本人負担が1500円以上）の場合は、給付の手続きをしますので、早めに知らせてください。

ひと月分ずつ請求をするので、2ヶ月やそれ以上に渡って治療を受けている人は、その都度必ず知らせてください。

最初にケガした月だけ請求して、あとの月は請求していなかったということもあり得るので注意してください。



- 3年生の皆さんへ -

3月の保健便りでも紹介しましたが、もう一度お知らせします。

高校3年生相当年齢（平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの人）を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種が無料で実施されています。

接種期間：2010年4月1日～2011年3月31日

麻しんは、感染力のとても強い感染症です。重い後遺症が残る場合もあります。風しんは、麻しんよりは感染力は低いですが、大人がかかると重症になることが多く、とくに妊娠初期の妊婦がかかると、赤ちゃんが先天性風しん症候群という病気を持って生まれる危険性があるため、その前に予防接種をして免疫をつけておくことは、とても大切なことです。

別に、パンフレットも配りますので、しっかりと読んで、早めに接種しましょう！！